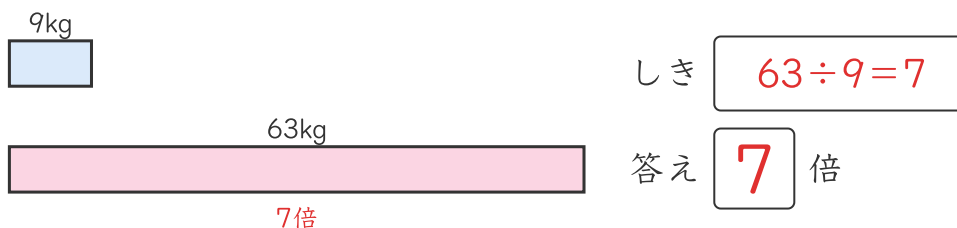
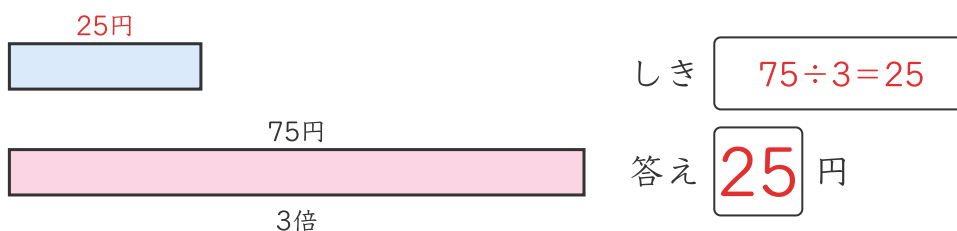
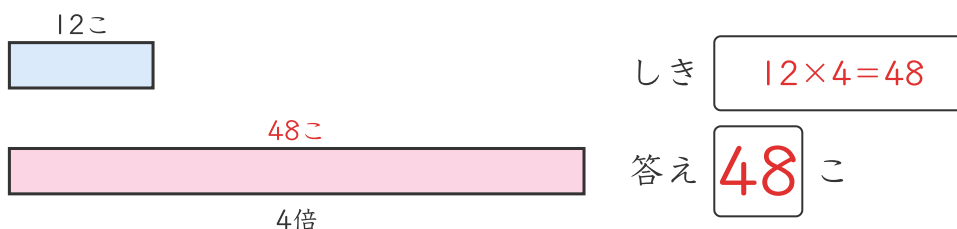
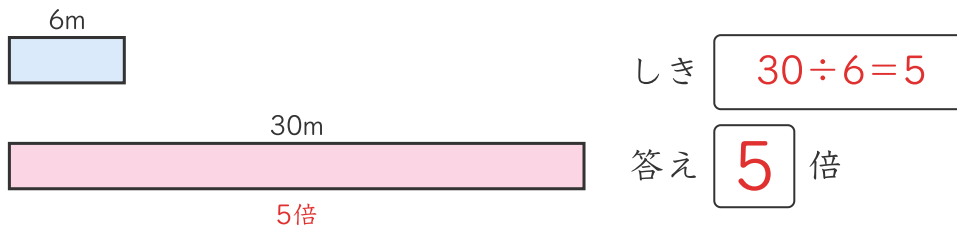


1 図を見て、□にあてはまる数をもとめましょう。



2 □にあてはまることばを書きましょう。(かけ算・わり算)

何倍かをもとめるとき → **わり算**

何倍かした大きさをもとめるとき → **かけ算**

もとにする大きさをもとめるとき → **わり算**

おうちの方へ

- 倍の問題は、「もとにする大きさ」「何倍」「くらべる大きさ」の3つのうち、どれをもとめるかで式が決まります。
- 図の上のテープがもとにする大きさ(1とみる量)です。①: 5倍、48こ、25円、7倍。